



忠實自強

盛岡一高 146年目の挑戦

SCHOOL GUIDE 2026

岩手県立盛岡第一高等学校

岩手県盛岡市上田三丁目2-1 TEL 019-623-4491 FAX 019-613-2516

学校ホームページ

<https://www2.iwate-ed.jp/mo1-h/>



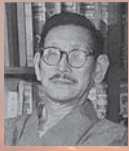
部活動紹介

mo1-hs.note.jp





米内 光政



金田一 京助



小野寺 直助



野村 胡堂



八重樫 茂生

後世に
足跡を遺した
先輩達



石川 啄木



松本 竣介



舟越 保武



宮澤 賢治



小野 清一郎

校訓

忠實自強 質實剛健

教育目標

時代の先駆者として、社会に広く貢献する人間を育成する

教育方針

 次の資質・能力を育成します。

1. 学際融合の幅広い知識・技能、様々な場面で活用できる知識・技能
2. 課題解決型学習に必要な問題発見能力、問題解決能力、論理的思考力、批判的思考力、根拠を示して判断する力
3. 知的好奇心に溢れ、物事を計画的に最後まで粘り強くやり遂げる力、協働的に物事を進めるためのコミュニケーション力、社会への発信力・実践力・倫理観

求める生徒像

本校への入学を強く希望し、下記の資質・能力等を有する意欲溢れる生徒の入学を望みます。

1. 中学校までに学習する各教科の基礎的・基本的な知識・技能
2. 身につけた知識・技能を様々な場面で活用する力
3. 知的好奇心や学ぶ意欲、新しいことへのチャレンジ精神

進学型単位制について

令和8年度入学生から、進学型単位制を導入しました。このことにより、次の学びの実現を目指します。

生徒の主体的な取組を重視した深い学び

生徒が、選択科目や総合的な探究の時間の取組内容について、自分で目標や計画を立てて、主体的に考え行動する深い学びにより、将来、社会で必要な能力を育みます。

手厚く質の高い学び

難関大学や医学部医学科進学をはじめとした多様な進路希望に対応した幅広い授業の開講など、一人ひとりの進学目標の実現を目指した学習がより可能となります。

多様な進路希望に対応した学び

少人数による手厚い教科指導、探究型や課題解決型学習等、質の高い深い学びがより充実します。

幅広い知識・教養を身につけられるカリキュラム

令和8年度入学生の教育課程

1年次	週時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
普通・理数科	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ から1	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究	LHR																		

2年次	週時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
普通科	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 から2	地学基礎 化学概論 から1	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	数学表現L —数学表現S	体育	保健	音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ から1	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合的な探究	LHR																			
理数科	論理国語	古典探究	地理探究	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数物理	理数生物	理数化学	理数地学特論	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	理数探究																				

3年次	週時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
文系普通科	論理国語	古典探究	文学概論	地理探究特講 日本史探究特講 世界史探究特講 政治・経済から2	数学探究La (IAⅡBC)	数学探究Lb (IAⅡBC)	自然科学a	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	必修選択①	必修選択②	総合的な探究	LHR																						
理系普通科	論理国語	古典探究	地理探究特講 日本史探究特講 世界史探究特講 政治・経済	数学解析Sa (IAⅡBC)	数学解析Sb (IAⅡBC)	数学解析Sy (数Ⅲ)	化学総合	物理総合 生物総合 自然科学b	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	必修選択①	必修選択②	理数探究																						
理数科	論理国語	古典探究	地理探究	理数数学Ⅱ	理数数学探究	理数物理 理数生物	理数化学 理数地学	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	必修選択①	必修選択②	理数探究																							

必修選択科目	必修選択①	必修選択②	必修選択①+②	必修選択③	必修選択④	必修選択③+④
小論文特講 数学特論Y 数学特論Z 物理特論 生物特論 Scientific English	古典特論 数学詳説Y 数学詳説Z 化学特論 Academic English 医学特論	数学探究 地学特論 ライフデザイン 情報Ⅱ	世界史特論 政治経済特論 古典講読 数学特論XⅠ	日本史特論 地理特論 数学特論XⅡ Fundamental English	音楽探究 美術探究 書道探究 スポーツ総合	

●開講予定科目の紹介

○特論・○詳説・Academic English
…………… 進路希望に応じて少人数授業
Scientific English …… 医系・理工系への進路希望者対象の英語
医学特論 …… 医学部医学科希望者対象教科横断型授業
Fundamental English 英語読解に向けた基本的スキル強化

白堊の一年

春

入学式 対面式 運動会
高校総合体育大会



運動会



高校総合体育大会

夏

スポーツ祭
理数科見学実習



スポーツ祭



スポーツ祭

秋

白堊祭 高校総合文化祭
新人大会



白堊祭



白堊祭

冬

研修旅行(2年生) 予餞会
海外派遣 卒業式



研修旅行(2年生)



予餞会

部活動

運動部

- 弓道 ●剣道
- 硬式野球 ●卓球
- サッカー ●水泳
- 柔道 ●登山
- ソフトテニス
- テニス
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- ハンドボール
- ラグビー
- 陸上競技
- 軟式野球
- ダンス同好会

文化部

- 囲碁将棋 ●英語
- 演劇 ●音楽 ●化学
- 軽音楽
- 茶華道 ●写真 ●書道
- 吹奏楽 ●生物 ●天文
- 美術 ●物理
- 文学研究

委員会

- 放送 ●応援團



全国大会成績

【運動部】

- 滋賀国民スポーツ大会**
- ・弓道部 少年女子遠的9位
 - ・バスケットボール部 少年男子1名出場
 - ・バレーボール部 少年男子2名出場
- 文武両道杯全国高校柔道大会**
- 男子団体3位
- 全国高校スポーツクライミング選手権大会**
- 女子リード 個人2名出場
- 全国高校総体**
- ・陸上競技 男子走幅跳1名出場
 - ・登山 男子団体12位 女子団体5位
 - ・体操 男子個人1名出場
 - ・少林寺拳法 男子単独演武1名出場
- 全国選抜高校テニス大会**
- 男子シングルス 1名出場

【文化部】

- 全国高総文祭**
- ・生物部 自然科学部門 ポスター発表 文化庁長官賞(優秀賞)
 - 「岩手県における外来藻類 ミズワタクチビルケイソウの季節消長と生育環境」
 - ・囲碁将棋部 囲碁部門 団体出場、将棋部門 女子団体・男子個人出場
 - ・音楽部 出演
 - ・書道部 出品
 - ・吹奏楽部 専門部会賞
 - ・放送委員会 アナウンス部門・朗読部門・ビデオメッセージ部門 出場
 - ・弁論部門 奨励賞
- 全国高校囲碁選手権大会全国大会** 女子団体・男子個人・女子個人出場
- 全国高文連将棋新人大会** 女子個人出場
- 全国高校囲碁選抜大会** 女子団体出場 女子9路盤戦出場
- 全国高校生英語ディベート大会** 出場
- PDA高校生即興型英語ディベート全国大会** 出場
- 全国高校文芸コンクール** 小説部門 発表
- Supercomputing Contest2025** 物理無線部(情報班) 本選出場

総合的な探究の時間(M探)



令和7年度M探全体発表会

スーパーグローバルハイスクール事業のレガシーを生かしながら、普通科では「総合的な探究の時間(M探)」において課題研究に取り組んでいます

1年次では盛岡市との連携による地域をフィールドにした実践的なプログラムに取り組みます。

2年次では『岩手から世界を変える方法の探究とその実践』をテーマに、岩手が抱える諸問題をグローバルな視点で解決する探究活動を行い、課題研究を通して研究手段や観察、実験の技能を身につけます。

3年次では、課題研究の取り組みを振り返り、自己の「在り方生き方」、キャリア形成について考え進路との接続を図ります。

カナダビクトリアでの「白堊の翼」派遣事業、台湾研修旅行など国際交流にも力を入れています。



英語プレゼンテーション発表会



企業見学会



仙台第一高校SSH発表会でのポスターセッション

特色ある理数科

これまでに2150名が卒業し、研究者や医師、技術者として全国の企業や教育機関で活躍しています

昭和44年(1969年)に設置されました。

将来、自然科学、数学、情報学分野で活躍、研究したいと希望する生徒が意欲的に学んでいます。

科学、数学の能力を高めるために、理科や数学の授業の充実を図っています。

主に理科、数学、情報の分野を対象にした探究活動(理数探究)、具体的には、「実験や観察をふまえたデータの整理と考察」や、「理論や構造物、システムの創作」等を行い、論文作成して発表をしています。

主な事業

地学野外研修(3年)

筑波研究学園都市研修(2年)

県内施設見学実習(2年)



JAXA見学



県内施設見学実習



筑波研究学園都市研修

校歌

作詞 伊藤九万一

世に誦はれし浩然の
大氣をここに鐘めたる
秀麗高き巖手山
清流長き北上や
山河自然の化を享けて
汚れは知らぬ白聖域



本校のあゆみ

- | | | | |
|--------------|------------------------------|--------------|--|
| 明治13年(1880年) | 「公立岩手中学校」として開校 | 平成 7年(1995年) | 自彊寮100周年記念式典举行 |
| 明治41年(1908年) | 校歌制定、校旗授与式 | 平成11年 3月 | 一本木校廃校 |
| 大正 6年(1917年) | 内丸の校舎から上田の新校舎に移転 | 平成12年10月 | 4代目校舎落成
並びに創立120周年記念式典举行 |
| 昭和23年(1948年) | 学制改革により「岩手県立盛岡第一高等学校」と改訂 | 平成22年 3月 | 卒業生総数30,000名を超える |
| 昭和37年(1962年) | 3代目校舎落成 | 平成27年 3月 | 文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール
(SGH)の指定を受ける |
| 昭和44年(1969年) | 理数科設置 | 令和 2年10月 | 創立140周年記念式典举行 |
| 昭和55年(1980年) | 創立100周年記念式典举行
生徒の海外派遣事業開始 | 令和 6年 4月 | 文部科学省より高等学校DX加速化推進事業
(DXハイスクール)に採択される |
| 平成 2年(1990年) | 創立110周年記念式典举行 | 令和 8年(2026年) | 進学型単位制・医系コース設置 |
| 平成 5年(1990年) | 一本木校(定時制)の30周年記念式典举行 | | |

生徒会長から

皆さん、こんにちは。今回は盛岡一高を皆さんにご紹介できることをとても嬉しく思っています。本校には高い志を持つ生徒が集まり、常に挑戦し続けるの高みを目指す人には最適な学校環境といえるでしょう。

さて本校では、自ら考え、責任を持って行動することを大切にしています。それを周りの人たちは「自由」と言ったりしますが、この学校の自由とは「何をしてもよい」という意味ではなく、一人ひとりが自分と向き合いながら選択していくことによって成り立っています。これこそが「忠實自彊」「質實剛健」という校訓を実践することだと思っています。

私たちの学校は、学習も部活動も、学校行事も盛りだくさんでどの場面にも本気で取り組む仲間がいます。楽しい

時ばかりではありませんが、周りの仲間と支えあいながら乗り越えた先に得られるものは、そこから先の自分の人生の糧となることは間違いありません。

3年間は決して楽なものではありませんが、その分だけ得られるものは大きく、きっと自分にとって大切な時間になります。

皆さんとこの場所で出会い、共に成長できる日を心から楽しみにしています。

共に成長する3年間



佐藤 奈穂 さん

入試大学合格者数

■ 国立大学

大学名	現役	過卒	合計
北海道大	6	4	10
弘前大	2	4	6
岩手大	24	5	29
東北大	28	6	34
宮城教育大	2		2
秋田大	12		12
山形大	3	1	4
福島大	5		5
茨城大	1		1
筑波大	8	3	11
宇都宮大	3	1	4
群馬大	2		2
埼玉大	5	2	7
千葉大	8		8
お茶の水女子大	1	1	2
電気通信大	1		1
東京大	3	2	5
東京外国語大	1		1
東京海洋大	3		3
東京学芸大	6		6
東京科学大	2	1	3
東京藝術大	1		1
東京農工大	2	1	3
一橋大	2		2
横浜国立大	3	1	4
新潟大	2	1	3
金沢大		1	1
信州大	2		2
静岡大		1	1
岐阜大	1		1
京都市大	2		2
大阪大		2	2
神戸大	1		1
九州大	2		2
国立大合計	144	37	181

■ 公立大学

大学名	現役	過卒	合計
岩手県立大	1		1
福島県立医大	2	1	3
会津大	1	1	2
高崎経済大	5	2	7
東京都立大	1		1
横浜市立大	2		2
前橋工科大	1		1
静岡県立大	1		1
公立大合計	14	4	18

■ 私立大学合格状況(主な大学)

大学名	現役	過卒	合計
青山学院大	1	2	3
上智大	3	1	4
中央大	11	8	19
東京理科大	10	15	25
法政大	24	10	34
明治大	19	9	28
立教大	3	4	7
慶応義塾大	7	2	9
早稲田大	11	3	14
合計	89	54	143

■ 医学部医学科

大学名	現役	過卒	合計
弘前大	2	2	4
東北大	1		1
秋田大	10		10
山形大		1	1
筑波大	1		1
東京大(理Ⅲ)	1		1
千葉大	1		1
新潟大		1	1
信州大	1		1
大阪大		1	1
福島県立医大		1	1
岩手医科大	8	11	19
東北医科薬科大	2	1	3
自治医科大	1	1	2
防衛医大		2	2
東京医科大	1		1
合計	29	21	50

MESSAGE

| 卒業生から

皆さんは盛岡一高に、どのようなイメージをお持ちでしょうか。高い偏差値、ユニークな行事、そして迫力ある応援——。確かにどれも一高を象徴する要素です。それだけで一高の魅力を語り尽くすことはできません。私が三年間の学校生活を通して実感した一高の魅力をお伝えします。

一高には、単に勉強ができる生徒だけが集まっているわけではありません。向上心を持ち、ともに高め合おうとする志の高い仲間が集まっています。そうした仲間との協働の中で得られる刺激は、私の人間的な成長を大きく後押ししてくれました。高い意識を持つ人たちに囲まれた環境に身を置いたからこそ、今の自分があると強く感じています。

自由な校風を掲げる高校は数多くありますが、一高の自由度の高さは他に類を見ないものだと思います。それは、

自律できる生徒が集まる環境だからこそ成り立つ自由です。一高の先生方は、私たち生徒から自由な選択を奪うことなく、それぞれが選んだ進路や夢を尊重してくれます。私自身も、進路実現に向けて先生方から多大な支援をいただきました。皆さんがどのような道を選んだとしても、その選択を否定せず、最大限のサポートをしてくれるはずですよ。

私の出身中学校では、先輩にも同級生にも一高を受験する人はほとんどいませんでした。そうした環境の中で一高を受験するという選択は、私にとって大きな勇気を要する決断でした。しかし、一高に三年間通った今、その決断に一切の後悔はありません。盛岡一高には、尊敬できる仲間と、目標を実現できる環境の両方がそろっています。ぜひ、盛岡一高で自身の可能性に挑戦してください！

東京大学文科Ⅲ類合格



大道 輝さん